



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を つくります

地元の声

・尾瀬などの観光地へのアクセスルートのため、安全に通れるようにしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆落石防護施設により道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減します。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町藤原ほか
- 事業内容：落石対策 32箇所
- 事業期間：平成30年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、2箇所の落石対策工事を実施します。

